

分野別施策	個別施策	中間アウトカム	中間アウトカム指標							
			指標	第4期計画策定時		令和7年度評価時		目標値	判定	データソース
				策定時値	(参考) 全国値	直近値	(参考) 全国値			
がん予防	「健康みやざき行動計画21」に沿った適切な生活習慣の普及啓発	生活習慣の改善	1 適正体重を維持している者の割合	男性 51.6% (2022年度)	60.3% (2019年)	-	60.7% (2024年)	66%	E	県民健康・栄養調査 (身体状況調査) (全国値：国民健康・栄養調査)
			2 野菜類の摂取量が少ない者の割合 (1日摂取量 350g未満)	82.3% (2022年度)	-	-	-	45%	E	県民健康・栄養調査
			3 緑黄色野菜の摂取量が少ない者の割合 (1日摂取量 120g未満)	73.8% (2022年度)	-	-	-	40%	E	県民健康・栄養調査
			4 1日平均野菜摂取量	236g (2022年度)	281g (2019年)	-	258.7g (2024年)	350g	E	県民健康・栄養調査 (全国値：国民健康・栄養調査)
			5 1日平均食塩摂取量	男性 11.7g (2022年度)	10.9g (2019年)	-	10.5g (2024年)	7.5g	E	県民健康・栄養調査 (全国値：国民健康・栄養調査)
			6 1日平均食塩摂取量	女性 9.4g (2022年度)	9.3g (2019年)	-	8.9g (2024年)	6.5g	E	県民健康・栄養調査 (全国値：国民健康・栄養調査)
			7 1日の平均歩数 (習慣歩数)	20~64歳 男性 6,240歩 (2022年度)	7,864歩 (2019年)	-	8,564歩 (2024年)	8,000歩	E	県民健康・栄養調査 (全国値：国民健康・栄養調査)
			8 1日の平均歩数 (習慣歩数)	20~64歳 女性 5,410歩 (2022年度)	6,685歩 (2019年)	-	7,287歩 (2024年)	8,000歩	E	
			9 1日の平均歩数 (習慣歩数)	65歳以上 男性 4,868歩 (2022年度)	5,396歩 (2019年)	-	6,667歩 (2024年)	6,000歩	E	県民健康・栄養調査 (全国値：国民健康・栄養調査)
			10 1日の平均歩数 (習慣歩数)	65歳以上 女性 4,377歩 (2022年度)	4,656歩 (2019年)	-	5,429歩 (2024年)	6,000歩	E	
			11 週に1回以上運動している者の割合	20~64歳 男性 43.1% (2022年度)	-	-	-	66%	E	県民健康・栄養調査
			12 週に1回以上運動している者の割合	20~64歳 女性 42.6% (2022年度)	-	-	-	61%	E	
			13 週に1回以上運動している者の割合	65歳以上 男性 63.0% (2022年度)	-	-	-	76%	E	
			14 週に1回以上運動している者の割合	65歳以上 女性 60.5% (2022年度)	-	-	-	81%	E	
			15 喫煙率	男性 24.0% (2022年度)	27.1% (2019年)	-	24.5% (2024年)	20%	E	県民健康・栄養調査 (全国値：国民健康・栄養調査)
			16 喫煙率	女性 3.7% (2022年度)	7.6% (2019年)	-	6.5% (2024年)	2.7%	E	県民健康・栄養調査 (全国値：国民健康・栄養調査)
			17 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合 (1日当たりの純アルコール摂取量 男性40g以上、女性20g以上)	男性 20.1% (2022年度)	14.9% (2019年)	-	13.9% (2024年)	16%	E	県民健康・栄養調査 (全国値：国民健康・栄養調査)
			18 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合 (1日当たりの純アルコール摂取量 男性40g以上、女性20g以上)	女性 12.5% (2022年度)	9.1% (2019年)	-	9.3% (2024年)	5.2%	E	県民健康・栄養調査 (全国値：国民健康・栄養調査)
			19 感染症予防対策の推進	感染リスクの減少	20 肝炎ウイルス検査受検者数	B型肝炎 58,993人 (2017~2022年度)	-	8,582人 (2023年度)	-	100,000人 (2023~2028年度)
21 肝炎ウイルス検査受検者数	C型肝炎 58,446人 (2017~2022年度)	-	8,585人 (2023年度)		-	100,000人 (2023~2028年度)	E			
22 肝炎ウイルス検査陽性者への受診勧奨を行う市町村数	19市町村 (2022年度)	-	10市町村 (2024年度)		-	全市町村	D	地方自治体における肝炎対策実施状況調査		

※1~19の目標値については、健康みやざき行動計画21(第3次) [計画期間：R6~R17]の目標値を引用

最終アウトカム	指標	最終アウトカム指標				目標値	判定	データソース
		第4期計画策定時		令和7年度評価時				
		策定時値	(参考) 全国値	直近値	(参考) 全国値			
がん罹患率減少	① がんの年齢調整罹患率	356.0 (2019年)	387.4 (2019年)	346.4 (2023年)	375.0 (2023年)	全国平均を下回る (※)	A	全国がん登録
がん死亡率減少	② がんの75歳未満年齢調整死亡率	74.6 (2022年)	67.4 (2022年)	70.3 (2024年)	64.7 (2024年)	全国平均を下回る	B	人口動態統計

(※) がんの年齢調整罹患率は、25の部位別に公表されており、直近 (2019年) では9の部位で全国平均を上回っているため、すべてのがん種別年齢調整罹患率において、全国平均を下回ることを目標とする。
(前立腺は男性のみ、子宮・子宮頸部・子宮体部・卵巣は女性のみ、それ以外は総数で比較)

(参考) がんの部位別年齢調整罹患率：全国平均より高い主なもの

部位	策定時値 (全国順位)	(参考) 全国値	データソース
子宮 (女性)	38.0 (42位)	34.3	全国がん登録 (2019年)
子宮頸部 (女性)	20.1 (47位)	13.9	
白血病 (男女計)	8.5 (41位)	7.2	

部位	直近値 (全国順位)	(参考) 全国値	データソース
子宮 (女性)	37.3 (39位)	35.9	全国がん登録 (2023年)
子宮頸部 (女性)	16.2 (44位)	13.3	
白血病 (男女計)	8.6 (41位)	7.5	

がん検診	がん検診の意義・必要性の普及啓発	検診受診率の向上	がん検診受診者の割合	23 胃がん	男性 56.5% (2022年)	53.7% (2022年)	-	-	E	国民生活基礎調査	
				24 胃がん	女性 42.3% (2022年)	43.5% (2022年)	-	-	E		
				25 肺がん	男性 54.5% (2022年)	53.2% (2022年)	-	-	E		
				26 肺がん	女性 48.0% (2022年)	46.4% (2022年)	-	-	E		
				27 大腸がん	男性 49.0% (2022年)	49.1% (2022年)	-	-	E		
				28 大腸がん	女性 40.4% (2022年)	42.8% (2022年)	-	-	E		
				29 子宮がん	女性 42.7% (2022年)	43.6% (2022年)	-	-	E		
				30 乳がん	女性 46.2% (2022年)	47.4% (2022年)	-	-	E		
				31 胃がん	89.5% (2019年度)	-	82.1% (2023年度)	-	D		宮崎県生活習慣病検診管理指導協議会調べ
				32 肺がん	79.7% (2019年度)	-	81.3% (2023年度)	-	B		
	33 大腸がん	76.5% (2019年度)	-	71.9% (2023年度)	-	D					
	34 子宮がん	73.4% (2019年度)	-	68.0% (2023年度)	-	D					
	35 乳がん	73.9% (2019年度)	-	94.9% (2023年度)	-	B					

令和7年国民生活基礎調査 (令和8年夏頃公表予定)

【判定】
 A：目標値に達した
 B：目標値に達していないが、策定時値に対して改善傾向にある
 C：策定時値から変化なし
 D：策定時値に対し、後退傾向にある
 E：判定不能

分野別施策	個別施策	中間アウトカム	中間アウトカム指標									
			指標	第4期計画策定時		令和7年度評価時		目標値	判定	データソース		
				策定時値	(参考) 全国値	直近値	(参考) 全国値					
がん医療	がん医療提供体制の整備	がん診療の質の向上・均てん化	36	がんの診断・治療全体の総合評価	7.9点 (2018年度)	7.9点 (2018年度)	8.3点 (2023年度)	8.2点 (2023年度)	全国平均以上	A	患者体験調査	
			37	緩和ケアチームのある病院数	13施設 (2020年)	-	9施設 (2023年)	-	15施設	D	医療施設調査	
			38	主治医以外にも相談しやすいスタッフがいた患者の割合	60.7% (2018年度)	48.8% (2018年度)	70.6% (2023年度)	58.4% (2023年度)	全国平均以上	A	患者体験調査	
	緩和ケアの提供	患者・家族のQOL向上	39	拠点病院等が開催する緩和ケア研修会の修了者数	1,348名 (2022年度末)	-	1,569名 (2025年度末)	-	2,000名	B	県健康増進課調べ	
			40	身体的なつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談ができると思う患者の割合	40.4% (2018年度)	46.5% (2018年度)	61.7% (2023年度)	65.1% (2023年度)	全国平均以上	B	患者体験調査	
			41	心のつらさがあるときに、すぐに医療スタッフに相談できると感じている患者の割合	31.1% (2018年度)	32.8% (2018年度)	50.9% (2023年度)	47.6% (2023年度)	全国平均以上	A	患者体験調査	
			42	家族の悩みや負担を相談できる支援が十分であると感じているがん患者・家族の割合	43.9% (2018年度)	47.7% (2018年度)	37.7% (2023年度)	44.1% (2023年度)	全国平均以上	D	患者体験調査	
			43	がんリハビリテーションの実施する医療機関数	29施設 (2023年9月)		-	26施設 (2026年2月)	-	30施設	D	診療報酬施設基準
			44		県北	6施設 (2023年9月)	-	5施設 (2026年2月)	-	6施設	D	
	45	県央	14施設 (2023年9月)		-	14施設 (2026年2月)	-	14施設	C			
	46	県南	4施設 (2023年9月)		-	3施設 (2026年2月)	-	5施設	D			
	47	県西	5施設 (2023年9月)		-	4施設 (2026年2月)	-	5施設	D			

がんとの共生	相談支援、情報提供の推進	相談支援及び情報提供の充実	48	がん相談支援センターにおける相談件数	4,554件 (2021年)	-	4,471件 (2024年)	-	6,000件	D	現況報告書	
			49	がん相談支援センターについて知っているがん患者の割合	69.5% (2018年度)	66.4% (2018年度)	55.6% (2023年度)	55.1% (2023年度)	全国平均以上	D	患者体験調査	
			50	がんと診断されてから治療開始前までに病気や療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合	82.3% (2018年度)	76.3% (2018年度)	54.2% (2023年度)	60.6% (2023年度)	全国平均以上	D	患者体験調査	
			51	ピアサポーターについて知っているがん患者の割合	28.7% (2018年度)	27.3% (2018年度)	9.3% (2023年度)	15.4% (2023年度)	全国平均以上	D	患者体験調査	
	社会連携に基づく患者支援の推進	患者支援の充実	52	地域連携クリティカルパスに基づく診療提供等実施件数 (人口10万人当たり)	県北	38.6件 (2021年度)	-	42.4件 (2023年度)	-	100件	B	NDB
			53		県央	575.2件 (2021年度)	-	659.6件 (2023年度)	-	900件	B	NDB
			54		県南	0件 (2021年度)	-	0件 (2023年度)	-	100件	C	NDB
			55		県西	31.7件 (2021年度)	-	30.6件 (2023年度)	-	100件	D	NDB
社会的な問題の解決の推進	治療と仕事の両立	56	がん治療前に、セカンドオピニオンに関する話を受けたがん患者の割合	40.7% (2018年度)	34.9% (2018年度)	35.3% (2023年度)	31.7% (2023年度)	全国平均以上	D	患者体験調査		
		57	がんと診断後も仕事を継続していたがん患者の割合	データなし	-	-	27.3% (2023年度)	全国平均以上	E	患者体験調査		
		58	アピアランスケアが受けられる	30.8% (2018年度)	28.3% (2018年度)	19.4% (2023年度)	25.8% (2023年度)	全国平均以上	D	患者体験調査		

基盤の整備	がん教育の推進	がんを正しく理解する	59	外部講師を活用してがん教育を実施した学校の割合	2.9% (2022年度)	11.4% (2022年度)	10.2% (2023年度)	12.4% (2023年度)	全国平均以上	B	がん教育の実施状況調査
	人材育成の強化	専門的人材の増加	60	拠点病院等が開催する緩和ケア研修会の修了者数【再掲】	1,348名 (2022年度末)	-	1,569名 (2025年度末)	-	2,000名	B	県健康増進課調べ

患者体験調査：【出典】 がん情報サービス「第4期がん対策推進基本計画 ロジックモデル／評価指標（都道府県単位）」（令和8年2月2日取得）

最終アウトカム	指標	最終アウトカム指標						
		第4期計画策定時		令和7年度評価時		目標値	判定	データソース
		策定時値	(参考) 全国値	直近値	(参考) 全国値			
がん死亡率減少	② がんの75歳未満年齢調整死亡率	73.0 (2021年)	67.4 (2021年)	70.3 (2024年)	64.7 (2024年)	全国平均を下回る	B	人口動態統計
全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	③ 現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	76.0% (2018年度)	70.5% (2018年度)	81.9% (2023年度)	79.0% (2023年度)	全国平均以上	A	患者体験調査

【判定】
A：目標値に達した
B：目標値に達していないが、策定時値に対して改善傾向にある
C：策定時値から変化なし
D：策定時値に対し、後退傾向にある
E：判定不能